



長崎市立矢上小学校 学校だより  
『笑顔が花咲く矢上小』  
合い言葉「よく学び よく遊べ」

令和6年11月5日  
NO. 25  
校長 白水 聡

読書の秋 「読み語り」

ようやく秋らしい気候になってきました。「〇〇の秋」といえば、何をあてはめるでしょうか？ぜひ、ご家庭での話題にさせていただきたいところです。

さて、学校では読書の秋にふさわしい取り組みを企画しています。例えば「読書スタンプラリー」や「先生おすすめの本」などがあります。先日は、図書ボランティア「フレディ」の皆さんによる読み語り（右の写真）もありました。1～2年生に向けて、英文も交えながら「おおきなかぼちゃ」を聞かせてくださっています。



また、11月1日には「シャッフル読み語り」も行いました。先生方がくじ引きで担当クラスを決めて、その教室で読み語りを行うというものです。私は2年2組を引き、「じゅげむ」を聞かせました。みんな目を輝かせながら、よく聞いてくれました。

どの学級でも、楽しい読み聞かせが行われたようです。普段とちがう先生ということもあって、子供たちもワクワクしたことでしょね。

「**子供にとって読み聞かせは至福の時間**」という言葉があります。ぜひご家庭でも読書の秋にふさわしい、至福の時間を作っていただきますよう、よろしくお願いいたします。



矢上っ子なかよし宣言



左の写真は代表委員会の様子です。4年生以上の各学級の代表者による会議です。この日の議題は「矢上っ子なかよし宣言について」でした。これまでの宣言文に加除修正はないか、各学級で話し合ってきた意見を出し合いました。

「語尾をそろえたほうがよい」「〇〇という言葉をつけ加えたらどうか？」など、いろんな案が出されましたが、結果的には、「昨年どおりでよい」ということに決まりました。

こんな風に、文章表現を考えるという機会を経験するだけでも、私は大きな意義があると感じました。この子供たちがリーダーとなって、各学級のみんなにもいじめや差別をなくしていこうという気持ちが広がるといいなと思います。

新しい宣言文は校長室の前にも掲示してあります。